

学校だより

平成27年(2015年)冬休み号
豊中市立熊野田小学校

教育目標

わたしが好き、友だちが好き、かいっぱい自分で

- (1) わたしが好き・・・自尊感情をもち、自分に自信のもてる子ども
- (2) 友だちが好き・・・思いやりのある、友だちのよさのわかる子ども
- (3) かいっぱい自分で・・・主体的に考え自ら判断し、考えを述べ、行動できる子ども。

—最後までやりぬく子—

笑顔であいさつのできる子

明日から冬休み

8月25日から始まった2学期。全校で取り組む音楽会をはじめ、わくわくランドやなかよし交流など、児童相互の交流が図れた2学期でした。12月14日(月)には、2学期を締めくくる最後の行事として児童会主催の『くまっ子全員遊び～巨大ピンゴ大会～』がありました。体育館に全員が集まり、楽しいひと時を過ごしました。

明日から冬休み。子どもたちには、家族の一員として大掃除を手伝ったり、学習に必要なものを整理したりして1年の締めくくりをきちんとし、新たな気持ちで2016年を迎えてほしいと思います。



4年 福祉体験

豊中市や地域の福祉ボランティアの皆様にご協力いただき、4年生がアイマスク・インスタントシニア・点字・手話・車いすの福祉体験をしました。「アイマスク」を体験した児童は、「何が起こるか全くわからないという恐怖感がありこわかったです。リードする人は、かなり責任が重く、重要なんだと思いました。」と感想を書いています。体験したことを実際の生活の場面で活かしてほしいと思います。



1年 リースづくり

1年生が5月にまいたあさがおが、7月にはきれいな花がさき、9月には種を採ることができました。そして、12月。そのあさがおのつるを使ってリースづくりをしました。とてもすてきなクリスマスリースができ、子どもたちは大満足!あさがおのすべてを活かして学習することができました。

研究授業 4年2組

「なかまとつながる力を育てる」を研究テーマに、4年生が算数の研究授業に取り組みました。単元は「2けたでわるわり算」です。わる数が2位数になり、答えの出し方が複雑になってくるところです。そこで、単に計算のやり方を覚え問題を解くのではなく、わり算の意味や計算方法を考えさせることをねらいとしました。これまで、1位数でわっていたわり算を2位数でわるとなると難しさを感じる児童が出てきます。できるだけ具体物を操作させたり、絵や図を使って考えさせたりしながら理解につなげていきたいと思います。また、自分の考えをみんなの前で分かりやすく説明することもねらいです。子どもたちは、大勢の先生が見ている中で、積極的に学習することができました。



2年 こま名人にチャレンジ!

12月22日(火)、こま名人の墨山さんを招き、2年生がこま回しにチャレンジしました。初めに、たくさんの日本のこまを紹介してもらいました。逆立ちこまや二段こま、地球こま、跳びこまなど、たくさんの種類があり、墨山名人が回すたびに子どもたちから驚きの歓声が起こりました。そして、いよいよ自分たちでこまを回す時間が来ました。みんなうまく回そうと必死で頑張っていました。短い時間でしたが、上手に回せるようになり、子どもたちは、こまが大好きになりました。墨山さんのこま教室は2月のくまっこ遊び広場でまた行う予定です。楽しみですね。



5年 非行防止教室

大阪府は、33年連続で14歳未満の補導数が全国で1位です。そこで、少年サポートセンターが府下全域の小学校を対象に『非行防止教室』を行っています。非行とは、万引き・夜遊び・暴力・喫煙等のことを言い、それに加えてメールやラインでの悪口も入ります。サポートセンターの方から、非行防止や犯罪被害から身を守るためには、「ルールを守ること」「断る勇気を持つこと」「思いやりの気持ちを持つこと」が大切であることを人形劇で分かりやすく教えてもらいました。子どもたちは、真剣に話を聞き、周りに流されず、自分でしっかり考え判断して行動することを誓いました。



読書まつり

図書委員を探して1冊貸し出し券がもらえる「図書委員会ミック」や「図書委員による読み聞かせ」「くまっ子お話クラブの皆さんによるお話シャワー」がありました。たくさん本に触れ合うことができた1週間でした。



1月の主な行事

始業式、元気に会いましょう!

- 8日(金) 始業式・大掃除
- 12日(火) 給食開始 清掃開始
- 19日(火) 火災・地震避難訓練
- 28日(木) マラソン大会(5・6年)
- 29日(金) 1年世代間交流(昔遊び)
- 8日(金)・12日(火) PTAおはよう運動